

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

## 年長・年中クラスだよ！

2023年7月25日(火)

文責 吉留 亜季

### 皆で楽しむ夏祭り！！

～笑顔が溢れていましたね～

7月1日(土)はあいにくの雨の中、夏祭りにご参加くださりありがとうございました。いつもは見る事が出来ない、子どもたちのかわいい甚兵衛や浴衣姿に思わず笑顔がこぼれました。お相撲、制作、くじ引き、花火など盛りだくさんで時間があっという間でしたが、子どもたちもとっても嬉しそうでしたね。いつもと違う環境に恥ずかしくてお相撲に参加できない子や泣いてしまう子もいましたが、それも大切な経験だと思います。その後すぐに笑顔になり楽しく参加してくれていたのでも安心しました。1つ1つの行事が子どもたちの心の中に、楽しかった思い出として残っていったらなと願います。

当日、雨のため出来なかったかき氷などはまた、8月に夏祭りごっことして園で子どもたちと楽しむ予定です。

ご協力いただきました保護者の方々、本当にありがとうございました。

### わくわくときどきお泊り保育♪

～みんなで思いっきり満喫しました～

7月7日は待ちに待ったお泊り保育でした。何日も前から子ども達は、「あと何回寝たらお泊り保育???'と指折り数えて心待ちにしていました。スイミーの子ども達とも交流を重ね、最初は一言も喋らなかった子どもたちも「お名前覚えてよ」とだんだんと関係もできてきました。

出発して最初に向かったのが末吉のふれあい広場。時々ぱらぱら降る雨はお構いなしに、屋根の下で汗だくになって鬼ごっこやシャボン玉を楽しみました。その後、だるまさんがころんど、はないちもんめをしました。この遊びは、相手の名前を知らないと遊べないので、遊びの中で自然とお友達の名前をどんどん覚えていましたよ。

そこから移動してお弁当を食べたり、Aコープで買い出しをしたり、栄楽公園で遊んだり、図書館で読み聞かせをしたり・・・バスの中では、「ここ知ってる!!」「〇〇と来たことある!!」「こっちに行ったら〇〇があるよ!」と大盛り上がり。知っている場所でもお友達と一緒にだとさらに楽しくなるのでしょ

うね。知っている場所でもお友達と一緒にだとさらに楽しくなるのでしょ



その後のスイミーへ行くバスの中では睡魔と闘いながら、まだかまだかと到着を楽しみにしていました。

スイミーでは、しばらく遊んだ後に夕飯づくり。いつものクッキングや餌切り当番で磨いた技術がある年長児さんは、流石でした。次々に手際よく野菜を切り分け、次の日の味噌汁の野菜まで切ってくれましたよ。

ご飯を食べて、シャワーを浴びて、待ちに待った花火！！みんな声をあげて喜びながら楽しかった1日が終わりました。

眠るときもだれ一人泣くこともなく、朝もすっきり目覚めていましたよ♪保護者の方も心配だったと思います。笑顔で送り出してください、ありがとうございました。

お泊り保育は、年長児の大きな行事となります。家を離れて心細かったり、不安になる子もいると思いますが、みんなと一緒にだったらその不安も楽しさに変わります。

また、今回のお泊り保育のねらいでもあった『自分のことは自分ですること』も、しっかりできていたと思います。食べ終わったお弁当や食器を洗ったり、着替えを準備したり、使った道具を洗ったり・・・生活するということはやるべきことがたくさんあります。それをみんなで手分けしながら取り組んでいくことができました。

この経験が子どもたちの中に残り、これから子どもたちの力になってくれたらと思います。また、9月には山のお泊り保育を予定しています。さらに成長した子どもたちと一緒にいけることを楽しみにしています。



## お知らせ

- ・ 8月9日のお弁当の日は、大河原峡に川遊びに行く予定です。水着は園で保管していますので、園にいない方は準備をお願いします。
- ・ 8月18日（金）はクッキングです。エプロン・三角巾・マスクを持たせてください。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 黒木 美紀 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)